

# 平成30年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 河川砂防課  
 担当名: 荒川中流・小山川流域担当  
 内線: 5135 (単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
B9	社会資本整備総合交付金(河川)事業費(樹木伐採・土砂撤去)			一般会計	土木費	河川費	河川改良費	社会資本整備総合交付金(河川)事業費		
事業期間	平成30年度～	根拠法令				宣言項目				
						分野施策				
<b>1 事業概要</b> 台風や集中豪雨による浸水被害から県民の生命財産を守るため、河川の流下阻害となっている樹木の伐採や堆積土砂の撤去を集中的に実施し、治水安全度の向上を図る  (1) 社会資本整備総合交付金 (樹木伐採・土砂撤去)事業費 芝川(さいたま市)外59箇所 4,398,000千円				<b>5 事業説明</b> (1) 事業内容 重要インフラの緊急点検の結果に基づき、樹木・堆積土砂等により流下阻害されている河川において、樹木伐採・土砂撤去を集中的に実施する。  (2) 事業計画 芝川(さいたま市) 外59箇所  (3) 事業効果 河川氾濫の危険性を解消し、県民の生命や財産を守る。  (4) 補正予算の概要 国補正への公共事業対応 4,398,000千円						
<b>2 事業主体及び負担区分</b> (国1/2・県1/2)										
<b>3 地方財政措置の状況</b> 河川事業債(一般公共事業債) 充当率 90%(通常分50% 財対分40%) 交付税措置 財対分50%										
<b>4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員事業に係る人件費</b> 171,000千円(18人)										
予算額		財源内訳							一般財源	補正後の予算額
		国庫支出金	県債							
決定額	4,398,000	2,199,000	2,199,000					0	4,398,000	
現計額	0							0		